

平成 30 年度 課題別分科会（教育）に関する事前アンケートの集計結果（概要）

1. 学校教育の支援に対して、貴社にて実施希望される内容をお書き下さい。

<企業訪問・職場体験>

- ・金融教室（現在実施中）
- ・中高生向け企業訪問プログラム（会社説明、プログラミング体験、オフィス見学、社員交流）（現在実施中）
- ・中高生を対象に会社概要説明や職場・執務室見学など
- ・半日～数時間程度の ICT に関する説明・ICT 体験等の受け入れ

<出前授業>

- ・科学体験、理科（エネルギーや環境）
- ・SDGs
- ・環境施策（ウガンダ SDGs・衛生手洗い授業、省エネ、リサイクル）
- ・CVS の仕組み
- ・仕事講座としてパイロットやキャビンアテンダント、整備士、グランドスタッフを学校に派遣
- ・食育プログラム（小学 4～6 年生対象に店舗メンバーが近隣小学校に出向き、食に関する座学とテリヤキバーガーづくりを実施）
- ・こども安全教室

<その他>

- ・生徒たちの自由研究プレゼンに対する質疑と評価
- ・食育、環境、流通
- ・理系人材強化等のコンセプトをより明確化して対応希望（現在、しながわ職場歩き・しながわドリームジョブ事業・地域小学校の会社見学に対応）

2. 学校支援に対して、貴社にて企画・プログラムはございますか。

【学校支援に対する貴社の企画・プログラム（ご検討内容を含む）の事例】

別紙「資料 」のとおり

【企業訪問・職場体験】

- ・商社の仕事
- ・小学生（4 年生以上）用「お金のはなし」、中学生用「金融の仕事」等のレジメを参考にした金融教室、職場体験
- ・POS システム（商品の販売情報の管理システム）・MFP（コピー機）等の体験を通じて職業観・勤労感を身につけてもらう。
- ・工場ではないため、製造現場の見学ではなく、従業員との対話が中心。
- ・社内見学、会社概要、事業内容/仕事内容（職種）の紹介、ICT に関する説明・ICT 体験
- ・中高生を対象とした会社概要説明や執務室見学など
- ・職場体験受け入れ可能な区内加盟店での接客、商品品出し、清掃活動など。
- ・中高生向け企業訪問プログラム（会社説明、プログラミング体験、オフィス見学、社員交流）

【出前授業】

- ・ものづくりのプロセス、発想法
- ・「働くこと」を考えるワークショップ
- ・未来協育推進機構を通じ年に1回「しながわ職場歩き」を実施中
- ・東アフリカのウガンダ共和国の衛生環境を改善するため事業の紹介と衛生手洗いを通じた感染予防
- ・環境出前授業
- ・キャリア教育出前授業
- ・食育授業、食育プログラム
- ・ウイナー手作り体験教室（学校の授業内で行う場合のみ）
- ・しながわドリームジョブ事業で対応
- ・パイロット、キャビンアテンダント、整備士、空港旅客スタッフが制服姿で学校等へ出向き、仕事の内容、やりがいやその職業を目指した動機などの航空会社の仕事の中味をわかりやすく説明
- ・理科の実験教室（「手作りモーター製作」、「技術者から学ぶ エネルギーの今」）
- ・テーマ：「永代電話やパソコンのリサイクルはなぜ必要？」という説明
- ・こども安全教室
- ・企業の取組み①SDG s ②環境施策（省エネ、リサイクル）③CVSの仕組みの説明

3、その他連絡事項等（社会貢献活動を進める上での課題や、社会貢献活動に関する今後の展望等）

- ・専門部門が無い場合、どうしても活動が先送りされる傾向にある。逆に学校から依頼が先行すると、予定（活動）が立てやすい。
- ・会社訪問について、学校と企業の連携が非常に悪いと感じる（連絡が取れない・連絡がすぐ来ない）、コーディネーターとの連携が課題である。
- ・学校側で統一日程を決定した後の依頼となり、繁忙日等により対応が困難なケースが有るので、事前に日程の打ち合わせをお願いしたい ※年間1~2回程度であれば受入れ可能
- ・「SDG s」「ESG」「サステナビリティ」外部環境の変化とステークホルダーからの期待に伴う長期視点で持続的な社会価値と高収益の創出
- ・旧東海道品川宿周辺まちづくり協議会の灯籠プロジェクトについて、現在無償で数百個分の提供を行っているが、次年度からは学校等が予算を立て、区の助成金等があれば助かる。この活動は地域周辺の活性化や親子で楽しめるもので今後も継続して広めていきたい。
- ・オリンピック・パラリンピックで、品川区が主導で動き、企業に協力を求めるような活動の予定はあるか（何らかの形で協力はしたいが、金銭的な支援は難しい）
- ・企業単独での活動が困難な社会貢献活動の検討を希望。
例．目黒川の水質改善等（品川区民の憩いの場として非常に人気が高いと聞いている。しかし臭気等もあり、改善の余地は大きいものと考えている）
- ・ICTを扱う企業が、本業を活かした支援をどういったかたちで実施していけるのか、学校側の具体的なニーズを伺いたい。
- ・障がい者雇用
- ・環境教室